

年頭のごあいさつ 氷川町長

信頼回復と名誉挽回にむけて 一臣

明けましておめでとうございま

厚くお礼を申し上げます えのことと心よりお喜び申し上げま 皆さま方には輝かしい新年をお迎 また、 温かいご理解とご協力を賜り 日頃より町政に対しまし

発注の公共工事入札に関して、 詫び申しあげますとともに、 おかけいたしましたことを改めてお の皆さまに多大のご心配とご迷惑を 大な被害を及ぼしました。また、 に晩霜は梨生産に過去に例のない甚 は厳しい気象環境にありました。 るいは夏場の高温など、農業生産に 昨年を顧みますと三月末の晩霜あ 私を含 町民 特

> 強く感じております。 務の遂行に努めなければならないと め職員一同、深く反省し、適正な職

再出発の年

ŋ, 国際情勢の変化等、 を捉えた町政を粛々と展開してまい 和と連携による協働型社会の構築を 社会経済情勢は大変厳しいものがあ 雇用環境の悪化や政策の変更および 迎えますが、長引く経済不況により の基本として、町民の皆さまとの融 氷川町総合振興計画をまちづくり 氷川町が誕生して六回目の新年を 極めて重要な時期といえます。 新たな視点と発想による時流 本町を取り巻く

りたいと考えております。 町の元気を取り戻すには、基幹産

> てまいります を展開し、 契機として、 戦略を立て、 てはなりません。 業である農業・商工業に活力がなく 町民所得の向上を目指し 農商工連携による施策 九州新幹線全線開業を 氷川町独自の販売

活動を継続して実施してまいり 立っており、今後も継続してまい 事はもとより、教育関連施設の整備 祉協議会や町内福祉施設等との連携 らせる環境を確保するため、社会福 ます。高齢者の皆さまが心豊かに暮 たが、子育て世代の負担軽減に役 生までの医療費を無料化いたしまし や地域ぐるみで学校運営を支援する づくり教育のための環境を醸成して を作り上げたいと考えております。 により地域で支えあう福祉の仕組み であります。昨年四月より中学三年 います。校舎等の耐震補強・改修工 くりは心づくりからを合言葉に、 少子高齢化は、避けられない現実 まちづくりは人づくりから、 人づ

主防災組織を核として、地域ぐるみ 境に優しい町をめざします。スマー で見守る体制を整えるとともに、環 が必要であります。消防団および自 トインターチェンジ事業を含む道路 安全安心で快適な生活環境づく

果による都市と農村の交流拡大を図末までには完成しますので、相乗効 網の整備を進めるとともに、道の駅 と竜北公園を繋ぐ大野歩道橋が三月

ます。 より財源の確保に努め、粘り強くひにありますが、国・県事業の活用に国も地方も非常に厳しい財政状況 たむきに取り組むことが大切と考え

進することで、地域主権の時代にふ 持って、語り合い、 できるものと信じています。 と氷川町を愛する心と燃える情熱を 町民の皆さま一人ひとりが、ふるさ 化・風土を守りはぐくむとともに、 さわしい住民が主役のまちづくりが 先人から受け継いだ産業・伝統文 一致団結して邁

傾注して町政運営に当たってまいり お願い申し上げます。 ますので、 私もその先頭に立ち、全身全霊を 倍旧のご理解とご協力を

ありますよう心からご祈念申 も氷川町にとりましても最良の年で 新しい年が皆さま方にとりまして 年頭のご挨拶といたします。

氷川町議会議長 笠原

新年を迎え

ます。 明けましておめでとうござい

なぎるのを覚えます の躍進を期して、清新の気がみ ここに新年を迎え、本町の一段 の基盤を固めてまいりましたが、 新生「氷川町」は着実に発展へ をもちまして合併後この五年間、 り、厚く御礼申し上げます。お陰 かいご理解と絶大なご協力を賜 とと心よりお喜び申し上げます。 かしい新春を健やかにお迎えのこ また、日頃から町政に対する暖 皆さま方には、希望に満ちた輝

ご承知のとおり、 本町を取り

> バル化、農業や商工業等の地巻く社会情勢は、経済のグロ 政需要はその量・質ともますま 速に進む少子高齢化等克服す 経済の長期低迷、 に厳しいものがあります。 す複雑多様化するなど、 き多くの課題を抱えており、 農業や商工業等の地域 雇用不安、 まこと べ急

の実現の為に、 画」が策定されました。この計画 月に「第一次氷川町総合振興計 創っていこうと、平成二十年三 が役割分担して協働で氷川町を して議会が一丸となって弛ま こういった中で、 町民と行政、 住民と行政

> ばなりません。 い人たちのために、「氷川町」の汗をかきながら、将来を担う若 努力をし、 礎となるものを、築いていかね お互いが知恵を出し、

よう、 うな、 を持つ氷川町が、 すよう心からお願い申し上げま わらぬご支援・ご協力を賜りま りますので、どうか本年も相変 応えるよう決意を新たにしてお 重ね、町民の皆さま方のご期待に 目指して、今後さらに創意工夫を まく調和し、ここに生まれ、 り豊かな住みよいまちづくりを して新年のご挨拶といたします。 して住んでよかった、と言えるよ 私ども議会と致しましては、よ 天与の極めて優れた自然環境 切に願うものであります。 郷土愛に満ちた町になる 人と自然がう 7

